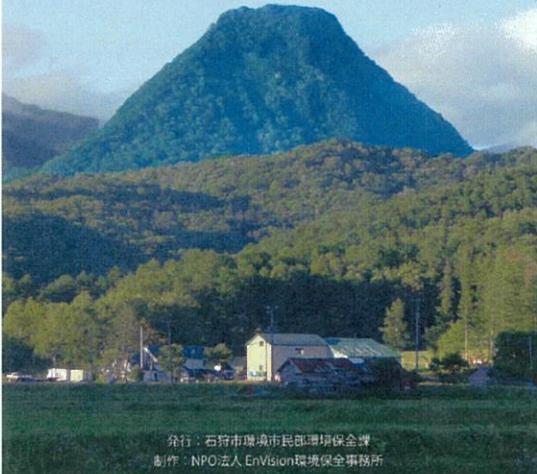


こがねやま 黄金山 はます と浜益の自然



発行：石狩市環境市民部環境保全課
制作：NPO法人 EnVision環境保全事務所



黄金山について

石狩市浜益区にある黄金山は、その特徴的な姿から「浜益富士」「黄金富士」と呼ばれ、古くから親しまれてきました。鮮新世にマグマが上昇して冷え固まったのち、周囲のもうい部分が崩れ落ちて、今のような形になったそうです。

標高 739.1mとさほど高くないにも関わらず、四方八方から、あるいは遠くからもその美しい山姿を認めることができます。つまり、山頂に立てばほぼ全方位、若狭別連峰から積丹半島までを見渡せる、絶景パノラマが望めるのです。

登山道に至る林道は季節を問わず、登山道では春から秋にかけて、さまざまな動植物や移ろう四季を堪能することができます。

登山の醍醐味を味わえる黄金山を、ぜひ満喫してください。

■「優れた自然の風景地」

として国定公園に指定 (H2.8)

アイヌ語で「美しい・形の意」

■国指定名勝「ビリカノカ」

の一つとして指定 (H21.7)

毎年 5月の第 3日曜日



北海道歴接図 石狩州(下)
- 明治 4年 -
(北海道大学附属図書館所蔵)

- 山開き -

毎年 5月の第 3日曜日

黄金山アクセス



■ 黄金山所在地
石狩市浜益区実田

石狩・留萌市街から車で約 1 時間半
滝川市街から車で約 1 時間

問い合わせ先

石狩市環境市民部自然保護課

〒061-3292

北海道石狩市花川北 6 条 1 丁目 30 番地 2

TEL: 0133-72-3269

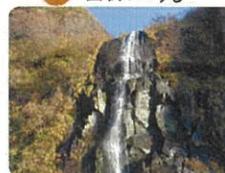
このパンフレットは石狩市自然環境調査業務
(2019年度)の一環として作成しました。

浜益の自然マップ

暑寒別天売焼尻固定公園

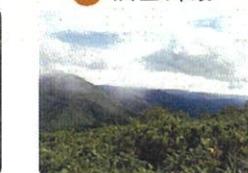


1 白銀の滝



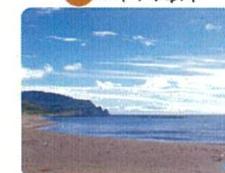
国道のすぐ脇にあるのに、
けっこうな落差。
冬の凍てついた姿も見もの。

2 浜益御殿



約 1200m。浜益岳・雄冬山と
ともに人気の三山の一つ。
増毛山道を登っていく。

3 川下海岸



広くて美しい砂浜。
海を向けば水平線と青い空。
振り返れば黄金山。

4 千本ナラ



ミズナラの巨樹。
日本海から吹き上げる風により、
枝が多数に分かれて伸びる。



黄金山の登山道へは、国道 451 号線から、
兼平沢林道を上っていきます。

海側（国道 231 号線）から来る場合

浜益川にかかる「実田橋」を越えるとすぐ、
左手に「黄金山登山道」の看板とともに道
がありますので、左折してください。

前方に見える黄金山の美しさに目を奪わ
れていると、看板を見逃すのでご注意を。

